

令和4年度 岩手県長寿社会健康と福祉のまつり

第34回 岩手県民長寿体育祭 卓球交流大会実施要項

1 主 催

岩手県、(公財) いきいき岩手支援財団、(一財) 岩手県老人クラブ連合会

2 主 管

(一社) 岩手県卓球協会

3 日 程

令和4年10月9日(日)

- | | |
|---------|-----------------------|
| (1) 受 付 | 8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 |
| (2) 開会式 | 9 : 1 5 ~ 9 : 3 0 |
| (3) 競 技 | 9 : 5 0 ~ 1 6 : 3 0 |
| (4) 閉会式 | 1 6 : 3 0 ~ 1 6 : 4 5 |

4 会 場

盛岡市青山2丁目4-1 岩手県営体育館

5 参加資格

昭和38年4月1日以前に生まれた者。

6 競技規則

現行の日本卓球ルール及びラージボール卓球ルールによる。

7 競技方法

- (1) 団体戦
- (2) チーム編成は、監督1名(選手を兼任できる)、選手11名以内とする。
ただし、選手が不足の場合、女子が男子の代わりに出場することを認める。
シングルスに出場した選手は、ダブルスに重複出場を認めない。
また、高年代の者が低年代の代理選手として出場することを認める。
- (3) 1ダブルス(混合)、6シングルスとし、下記のとおりとする。
 - ①女子シングルス(65歳以上)
 - ②男子シングルス(60歳以上)
 - ③混合ダブルス(130歳以上)
 - ④女子シングルス(70歳以上)
 - ⑤男子シングルス(65歳以上)
 - ⑥女子シングルス(60歳以上)
 - ⑦男子シングルス(70歳以上)男子・女子シングルス 70歳以上(昭和28年4月1日以前に生まれた者)
男子・女子シングルス 65歳以上(昭和33年4月1日以前に生まれた者)
男子・女子シングルス 60歳以上(昭和38年4月1日以前に生まれた者)
- (4) 試合方法は、予選リーグを行い、各ブロックの順位別による決勝トーナメントを行う。
- (5) 予選リーグは、7者最後まで試合を行い、4者勝ったチームを勝者とするが記録は7者全部とする。

- (6) 決勝トーナメントは2～3台を使用して行うことがあり、1～4番の勝敗に関係なく、どちらかが4勝した時点で終了する。

8 競技規程

- (1) 組合せは、主管する協会が行う。
- (2) 試合球は、ニッタクのラージボール（プラスチック）とする。
- (3) 服装は、プレーにふさわしいものを着用すること。
- (4) ラケットの打球面を覆うラバーは、JTТАが公認した表ラバー（粒高を除く）のみが使用できる。その他詳細は、現行の日本卓球ルールによる。
- (5) 選手は、氏名及び所属を記載したゼッケン（白色、タテ 20cm×ヨコ 25cm）を背中に装着すること。
- (6) 競技日程及び競技方法は、競技運営上必要な場合は変更することがある。

9 申込方法

- (1) 別紙申込書により、令和4年8月31日（水）までに下記あて申し込むこと。年代と生年月日の関係は「7 競技方法」の「(3)」を参照のこと。
- (2) 参加受入の連絡については、組合せ表の発送をもって通知する。
- (3) 申し込み先
〒020-0015 盛岡市本町通三丁目 19 番 1 号
岩手県福祉総合相談センター内
(公財) いきいき岩手支援財団
TEL 019-626-0196 FAX 019-625-7494

10 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対策については、別添を参照のこと
- (2) 大会参加の際は、当日受付時に別紙問診票を提出すること。
- (3) 会場の駐車場は駐車できる数が限られています。
(普通車 164 台、バス 6 台まで)
できるだけ乗り合いでお越しいただき、満車の場合は近隣の有料駐車場等をご利用くださいますよう、ご協力をお願いいたします。
※換気にお気をつけください。